

トヨタ紡織、ラオスで自動車用シートカバーの生産を開始 ～ アジア・オセアニア地域で最適な生産・物流体制を構築 ～

トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：豊田周平）は、このたび、ラオス人民民主共和国で自動車用シートカバーの生産を開始しました。生産を開始したのは、タイのシート生産を補完するサテライト工場としてラオスに新設した「トヨタ紡織ラオス」で、シートカバーをタイの拠点へ供給します。

ラオスは、東西経済回廊^{※1}によりタイとの物流面でメリットがあり、電力などのインフラも安定しています。また、ラオス語がタイ語に類似していることから、社員に対する現場指導や教育にタイ人マネージャーなどを活用していきます。

トヨタ紡織グループは、重要な市場であるアジア・オセアニア地域で最適な生産・物流体制を構築するとともに、世界中のお客様に喜ばれる魅力的で快適、安全な移動空間を提供していきます。

<トヨタ紡織ラオスの概要>

- | | | |
|----------|--|-----|
| 1. 会社名 | TOYOTA BOSHOKU LAO CO., LTD.
(日本語表記：トヨタ紡織ラオス) | |
| 2. 所在地 | ラオス人民民主共和国 サワンナケート県 | |
| 3. 代表者 | 山之内 慎一 (社長) | |
| 4. 設立 | 2013年4月 | |
| 5. 資本金 | 約560万ドル (約5億円) | |
| 6. 株主構成 | トヨタ紡織アジア ^{※2} | 90% |
| | TOYOTA TSUSHO ASIA PACIFIC PTE. LTD. | 7% |
| | 豊田通商株式会社 | 3% |
| 7. 生産品目 | 自動車用シートカバーなどの内装部品 | |
| 8. 生産能力 | 20万台/年 | |
| 9. 生産開始 | 2014年4月 | |
| 10. 敷地面積 | 約80,000m ² | |
| 11. 建屋面積 | 約7,000m ² | |
| 12. 投資額 | 約560万ドル (約5億円) | |
| 13. 従業員数 | 約180名 (生産開始時) | |

※1：インドシナ半島のベトナム、ラオス、タイ、ミャンマーの4カ国を結ぶ、全長約1,500kmの陸路

※2：トヨタ紡織のアジア・オセアニア地域統括会社



生産を開始したトヨタ紡織ラオス



トヨタ紡織ラオスのシートカバー生産工程